



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月8日

上場会社名 世紀東急工業株式会社
コード番号 1898 URL <https://www.seikitokyu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 川野 隆紀

TEL 03- 6672- 9421

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	20,025	7.6	166		153		178	
2022年3月期第1四半期	18,619	23.6	528	56.2	512	49.3	360	12.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 142百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 394百万円 (23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	4.79	
2022年3月期第1四半期	8.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	74,972	38,750	51.7	1,053.26
2022年3月期	78,295	40,497	51.7	1,082.33

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 38,750百万円 2022年3月期 40,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		30.00	30.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	11.2	300	82.9	300	82.7	100	91.6	2.72
通期	92,600	8.8	5,000	13.2	5,000	14.7	3,300	0.1	89.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2022年5月11日に公表した第2四半期(累計)の連結業績予想のみ修正しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	38,414,407 株	2022年3月期	40,414,407 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,623,419 株	2022年3月期	2,996,909 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	37,201,743 株	2022年3月期1Q	40,107,508 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,900	10.4	200	△87.8	100	△91.4	2.72
通期	88,000	8.4	4,600	14.3	3,100	0.6	84.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2022年5月11日に公表した第2四半期(累計)の個別業績予想のみ修正しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	7
四半期個別受注の概況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ一部で回復の動きがみられましたが、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の制限などを背景に世界的な資源価格高騰やサプライチェーンの混乱が続いており、先行き不透明な状況で推移しました。

道路建設業界におきましては、防災・減災、国土強靱化対策等により公共投資は底堅さを維持したものの、主要資材であるアスファルトをはじめ、原材料価格が高止まりしており、依然として予断を許さない事業環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、2021年5月に策定した「2030年のあるべき姿」を示す長期ビジョンおよび計画2年目となる「中期経営計画（2021-2023年度）」に基づき、本業のさらなる競争力強化による安定収益の拡大に努めるとともに、将来のどのような環境変化にも対応できる「真に強靱な企業グループへ」と進化を遂げるべく、各種施策を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および売電事業等売上高を含む）は21,435百万円（前年同期比22.9%増）、売上高は20,025百万円（前年同期比7.6%増）となりました。一方、損益面につきましては、原油価格高騰の影響などにより前年実績を下回り、経常損失は153百万円（前年同期は512百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は178百万円（前年同期は360百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し3,322百万円減少の74,972百万円となりました。売上債権が減少したことなどにより流動資産は4,444百万円の減少となり、一方、有形固定資産の取得などにより固定資産につきましては1,121百万円の増加となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し1,575百万円減少の36,222百万円となりました。工事未払金や賞与引当金が減少したことなどにより流動負債は1,437百万円の減少となり、また、固定負債につきましては137百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失178百万円の計上に加え、期末配当金の支払や自己株式の取得などにより、前連結会計年度末と比較し1,747百万円減少の38,750百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、前回公表時（2022年5月11日）から、それぞれ第2四半期累計期間の予想数値を修正いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

通期の業績予想につきましては、前回公表時から予想数値の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,814	17,541
受取手形・完成工事未収入金等	34,942	26,071
未成工事支出金	459	118
材料貯蔵品	401	428
その他	2,871	2,890
貸倒引当金	-	△5
流動資産合計	51,489	47,045
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,824	11,493
機械、運搬具及び工具器具備品	21,511	21,627
土地	14,217	14,522
建設仮勘定	763	107
減価償却累計額	△21,464	△21,790
有形固定資産合計	24,852	25,960
無形固定資産	250	247
投資その他の資産		
その他	1,703	1,719
投資その他の資産合計	1,703	1,719
固定資産合計	26,806	27,927
資産合計	78,295	74,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	20,722	19,690
短期借入金	107	203
未払法人税等	494	33
未成工事受入金	1,921	2,442
完成工事補償引当金	32	33
工事損失引当金	5	7
賞与引当金	1,861	849
その他	4,163	4,609
流動負債合計	29,307	27,869
固定負債		
長期借入金	6,900	6,875
退職給付に係る負債	1,505	1,395
その他	84	81
固定負債合計	8,490	8,352
負債合計	37,797	36,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	521	500
利益剰余金	40,248	37,320
自己株式	△2,502	△1,337
株主資本合計	40,266	38,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	19
為替換算調整勘定	4	19
退職給付に係る調整累計額	203	227
その他の包括利益累計額合計	231	267
純資産合計	40,497	38,750
負債純資産合計	78,295	74,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	18,619	20,025
売上原価	16,705	18,698
売上総利益	1,913	1,326
販売費及び一般管理費	1,384	1,493
営業利益又は営業損失(△)	528	△166
営業外収益		
受取賃貸料	5	4
為替差益	-	27
雑収入	5	7
営業外収益合計	10	40
営業外費用		
支払利息	9	13
支払保証料	11	7
雑支出	6	5
営業外費用合計	27	26
経常利益又は経常損失(△)	512	△153
特別利益		
固定資産売却益	12	1
退職給付引当金戻入額	0	-
特別利益合計	12	1
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	0	3
固定資産解体費用	30	-
特別損失合計	30	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	494	△155
法人税等	134	23
四半期純利益又は四半期純損失(△)	360	△178
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	360	△178

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	360	△178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△3
為替換算調整勘定	△0	15
退職給付に係る調整額	40	23
その他の包括利益合計	33	36
四半期包括利益	394	△142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394	△142
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年4月27日開催の取締役会決議に基づき、2022年6月30日付で、自己株式2,000,000株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が21百万円、利益剰余金が1,627百万円、自己株式が1,648百万円それぞれ減少しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受 注 高	
2023年3月期第1四半期	20,315百万円	23.2%
2022年3月期第1四半期	16,484百万円	3.9%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期 (2022年3月期 第1四半期)		当第1四半期 (2023年3月期 第1四半期)		増 減		前 期 (2022年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受 注 高	建 設 部 門	国内官公庁	3,787	23.0	7,276	35.8	3,488	92.1	22,185	28.3
		国内民間	9,530	57.8	9,508	46.8	△22	△0.2	40,792	51.9
		計	13,318	80.8	16,784	82.6	3,466	26.0	62,977	80.2
	製 品 部 門 等	3,166	19.2	3,530	17.4	363	11.5	15,595	19.8	
	合 計	16,484	100.0	20,315	100.0	3,830	23.2	78,572	100.0	